出		W = 6 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		元のまとまりの評価規準	
単元	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	ケロラが、十十一分で	田本、烟吹、丰田	主体的に学習に
名		(小甲兀ツノオネムウビ)	知識•技能	思考·判断·表現	取り組む態度
体	5	・みんなでいろいろな	・体ほぐしの運動遊びの行	・友達の感想や気付きを	・体ほぐしの運動遊び
はぐ		運動を行い,体を動	い方がわかる。	聞いたり、友達の動きを	に進んで取り組ん
しの		かす楽しさや気持ち	・手軽な運動遊びを行い,体	見たりして, できそうな	でいる。
体ほぐしの運動遊び		よさを味わう。	を動かす楽しさや心地よ	運動遊びや友達と一緒	・順番やきまりを守
遊び			さを味わうことを通し	に行うと楽しい運動遊	り, 誰とでも仲よく
			て、自己の心と体の変化	びを考え、選んでいる。	している。
			に気付いたり、みんなで	・いろいろな種類の用具	・使用する用具の準備
			関わり合ったりすること	の中から操作しやすい	や片付けを, 友達と
			ができる。	物を考えて選んだり、楽	一緒にしている。
				しく動くことができる	・危険物が無いか、友
				場を考えて選んだりし	達とぶつからない
				ている。	十分な間隔がある
				・体を動かすと気持ちが	かなどの場の安全
				よいことや汗が出るこ	に気を付けている。
				となどの気付いたこと	
				を言葉で表したり, 気持	
				ちを表すカードなどを	
				用いたりして, 友達に伝	
				えている。	

単 単元の達成目標	
単元の達成目標 単元の達成目標 名 (小単元のねらい) 知識・技能 思考・判断・表現 取り組む	
物を使ったり、力試 しをしたりする、い	にびまざ 貝をて無か隔場進る。をよ 準達。 からがのなる 安を かんからがの

出		出この字や口標	単	元のまとまりの評価規準	
単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に 取り組む態度
固定施設遊び	6	・固定施設のいろいろ な遊び方に挑戦し, 遊び方を工夫した り,できる遊び方を 繋いだりする。	・固定施設を使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ジャングルジムを使った運動遊び ・登り下り、渡り歩き、逆さの姿勢などをすることができる。 ○雲梯を使った運動遊び・懸垂移行や渡り歩きなどをすることができる。 ○登り棒を使った運動遊び・登り下りや逆さの姿勢などをすることができる。 ○平均台を使った運動遊び・渡り歩きや跳び下りなどをすることができる。	・それぞれの固定施設を使って、楽しくできる場や自分の力に合った遊び方を考え、選んでいる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。	・固定施設遊びに進ん

).V			単	元のまとまりの評価規準	
単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	知識•技能	思考•判断•表現	主体的に学習に
					取り組む態度
マッ	8	・マットを使っていろ	・マットを使った運動遊び	・複数のコースでいろい	・マット遊びに進んで
ット		いろな遊びをする。	の行い方がわかる。	ろな方向に転がること	取り組んでいる。
・・遊び			○ゆりかご, 前転がり, 後ろ	ができるような場を選	・順番やきまりを守
			転がり、丸太転がりなど。	んだり, 動物に変身して	り, 誰とでも仲よく
			・マットに背中や腹をつけ	行う運動遊びの中から	している。
			て揺れたり、いろいろな	動物の動きを選んだり	・器械・器具の準備や
			方向に転がったりするこ	している。	片付けを, 友達と一
			とができる。	・友達のよい動きを擬態	緒にしている。
			○背支持倒立 (首倒立), う	語や擬音語で表現した	・転がったりするとき
			さぎ跳び、かえるの足打	り、学習カードに書いた	などに, 危ないもの
			ち, かえるの逆立ち, 壁登	りしている。	が無いか、近くに人
			り逆立ち,支持での川跳		がいないか、器械・
			び, ブリッジなど。		器具が安全に置か
			・手や背中で体を支えてい		れているかなどの
			ろいろな姿勢で逆立ちし		場の安全に気を付
			たり、移動したり、体を反		けている。
			らしてブリッジをした		
			り、友達がつくったブリ		
			ッジをくぐったりするこ		
			とができる。		

出		出一の字中口標	単	i元のまとまりの評価規準	
単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	知識•技能	思考・判断・表現	主体的に学習に
名		(7)・中元(ククネネタウビウ)	邓明 12 12	心与"刊例"农坑	取り組む態度
鉄	5	・いろいろな遊び方に	・鉄棒を使った運動遊びの	・手や足,腹でぶら下がっ	・鉄棒遊びに進んで取
鉄棒遊び		挑戦し、遊び方を工	行い方がわかる。	た姿勢でじゃんけんを	り組んでいる。
0		夫したり,できる遊	○ふとん干し, こうもり, さ	したり、支持して体を揺	・順番やきまりを守
		び方を繋いだりす	るなど。	らして遠くへ跳ぶ競争	り, 誰とでも仲よく
		る。	・腹や膝,手でぶら下がった	をしたりするなど, 自分	している。
			り、揺れたりすることが	の力に合った楽しくで	・器械・器具の準備や
			できる。	きる遊び方を考え、選ん	片付けを, 友達と一
			○つばめ	でいる。	緒にしている。
			・体を伸ばし手で支えバラ	・友達のよい動きを擬態	・跳び下りたりすると
			ンスをとって止まること	語や擬音語で表現した	きなどに, 危ないも
			ができる。	り、学習カードに書いた	のが無いか, 近くに
			○跳び上がりや跳び下り	りしている。	人がいないか、器
			・跳び上がって支持して下		械・器具が安全に置
			りたり、支持の姿勢で体		かれているかなど
			を揺らして後ろに跳び下		の場の安全に気を
			りたりすることができ		付けている。
			る。		
			○前回り下り,足抜き回り		
			・支持の姿勢から体を丸め		
			て前に回って下りたり、		
			両手でぶら下がって前後		
			に足抜き回りをしたりす		
			ることができる。		

出		W - 6 * L E	単	i元のまとまりの評価規準	
単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	知識•技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
跳	6	・いろいろな跳び方で	・跳び箱を使った運動遊び	・跳び乗った後,手を叩い	・跳び箱遊びに進んで
跳び箱遊び		跳んだり、跳び方を	の行い方がわかる。	たり, 回ったりなど自分	取り組んでいる。
遊 び		工夫したりして楽し	○踏み越し跳び	の力に合った着地の仕	・順番やきまりを守
		む。	・片足で踏み切って跳び箱	方を考え、選んでいる。	り, 誰とでも仲よく
			に跳び乗ったり、ジャン	・友達のよい跳び方を擬	している。
			プをして跳び下りたりす	態語や擬音語で表現し	・器械・器具の準備や
			ることができる。	たり、学習カードに書い	片付けを, 友達と一
			○支持でまたぎ乗り・また	たりしている。	緒にしている。
			ぎ下り、支持で跳び乗り・		・跳び下りたりすると
			跳び下り		きなどに, 危ないも
			・数歩の助走から両足で踏		のが無いか、近くに
			み切り、跳び箱に両手を		人がいないか, マッ
			着いてまたぎ乗ったり,		トや跳び箱などの
			またいだ姿勢で手を支点		器械・器具が安全に
			に体重を移動させてまた		置かれているかな
			ぎ下りたりすることがで		どの場の安全に気
			きる。		を付けている。
			・数歩の助走から両足で踏		
			み切り、跳び箱に両手を		
			着いて両足で跳び乗った		
			り,ジャンプをして跳び		
			下りたりすることができ		
			る。		
			○馬跳び、タイヤ跳び		
			・両手で支持してまたぎ越		
			すことができる。		

出		出この字や日標	単	元のまとまりの評価規準	
単元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	知識•技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
かけっこ・リレー	4	・いろいろなジグザグ コースを作って走っ たり, 友達と競走し たりする。	 ・かけっこ・リレーの行い方がわかる。 ・まっ直ぐなところや蛇行したところを調子よく走ることができる。 ・相手の手の平にタッチをしたりして走ることができる。 ・最後まで全力で走ることができる。 	る。 ・ジグザグ走の感想や走 り方のポイント, 友達の	取り組む・り組む・り組む・り組む・り組む・り組む・り組む・り組む・り組む・り組む・

出		出一の字や日標	単	元のまとまりの評価規準	
岩元名	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	知識•技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
単元名 / ハードルリレー	時数 4	単元の達成目標 (小単元のねらい) ・いろいろなコースを 作り、走って跳び越 したり、自分や友達 の作ったコースでリ レーをしたりする。	知識・技能 ・ハードルリレーの行い方がわかる。 ・いろいろな間隔に並べられた高さの違う障害物を走り越えることができる。 ・リレーにおけるバトンの受けとができる。 ・低いコースをできる。・低たコースを変した蛇行したカースをするよく走り越すことができる。	・ハードルリレーのコースをいろいろな用具を使い、置き方を工夫して作っている。 ・ハードルリレーの感想や走り方のポイント、友達のよい走り方や引き継ぎ方を書いたり、発表したりして友達に伝え	取り組む態度 ・ハードルリレーに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰といる。・勝敗を受け入れている。・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。・走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない
					隔があるかなどの 場の安全に気を付 けている。

畄		単元の達成目標	単	i元のまとまりの評価規準	
単元名	時数	単元の達成日標 (小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に 取り組む態度
高跳び遊び	4	・いろいろな場を選んで、いろいろな跳び方で高く跳ぶ。	・高跳び遊びの行い方がわかる。 ・片足や両足で連続して上方に跳ぶことができる。 ・助走を付けて片足でしっかり地面を蹴って上方に跳ぶことができる。	・高跳び遊びのいろいろな場を工夫して作っている。 ・自分の力に合った跳ぶ場を選んでいる。 ・高跳び遊びの感想や跳び方のポイント、友達のよい跳び方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。	取り組む態度 ・高跳び遊びに進んで取り組んでいる。 ・順り、一部である。 ・勝敗でももいる。 ・勝敗でもから。 ・勝敗でものではのではのではのではである。 ・使用はいる。 ・使にしている。 ・跳ぶ場がいた。 ・跳ぶりがいるがですが、大いないが、大いないが、大いないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、ないないが、はいいが、はい

出		以一の生土口標		i元のまとまりの評価規準	
単元名	元 時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	知識•技能	思考・判断・表現	主体的に学習に
石		(1,4)[0,048,04]	APIN 1X HE	心与刊即 农死	取り組む態度
ボ	4	・いろいろな場でボー	・ボール投げ遊びの行い方	・ボールを遠くに投げる	・ボール投げ遊びに進
<u>ル</u>		ルを投げ、友達とボ	がわかる。	ための投げ方を工夫し	んで取り組んでい
ル投げ遊び		ール投げ競争をす	・体重移動を行い,ボールを	たり、練習の場を選んだ	る。
遊び		る。	遠くに投げることができ	りしている。	・順番やきまりを守
			る。	・ボール投げ遊びの感想	り, 誰とでも仲よく
				や投げ方のポイント, 友	している。
				達のよい投げ方を書い	・使用する用具の準備
				たり, 発表したりして友	や片付けを, 友達と
				達に伝えている。	一緒にしている。
					・勝敗を受け入れてい
					る。
					・ボールを投げる場所
					に危険物が無いか、
					友達とぶつからな
					い十分な間隔があ
					るかなどの場の安
					全に気を付けてい
					る。
	l				

単元	n+ */.	単元の達成目標	単	i元のまとまりの評価規準	
名	時数	(小単元のねらい)	知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
水	10	・約束を守って、いろ	【水の中を移動する運動遊び】	・楽しくできる水遊びの	・水遊びに進んで取り
水遊び		いろな水遊びをす	・水の中を移動する運動遊びの行い方がわ	場や遊び方を工夫し、選	組んでいる。
		る。	かる。	んでいる。	・順番やきまりを守
			・水につかってのリレー遊び、鬼遊びなど	・楽しくできるバブリン	り、誰とでも仲よく
			で、水の抵抗や浮力に負けないように、自	グやボビングの遊び方	している。
			由に歩いたり走ったり、方向を変えたり	を工夫し、選んでいる。	・使用する用具の準備
			することができる。	・友達の水中でのよい移	や片付けを, 友達と
			・手で水をかいたり、足でプールの底を力強	動の仕方やもぐり方・浮	一緒にしている。
			く蹴ったりジャンプをしたりしながら速	き方を見付けたり, 考え	・準備運動や整理運動
			く走ることができる。	たりしたことを友達に	をしっかり行う, 丁
			【もぐる・浮く運動遊び】	伝えている。	寧にシャワーを浴
			・もぐる・浮く運動遊びの行い方がわかる。	・スムーズに歩いたり走	びる, プールサイド
			・水に顔をつけたり、もぐって目を開けたり	ったりするために, 方向	は走らない,プール
			することができる。	や速さを変えるときの	に飛び込まない,友
			・水中で息を止めたり吐いたりしながら、じ	手や足の使い方を見付	達とぶつからない
			ゃんけんや輪くぐりなどのもぐる遊びを	け、友達に伝えている。	ように動くなどの
			することができる。		水遊びの心得を守
			・浮力に負けないように、手や足を使ってい		っている。また,水
			ろいろな姿勢でもぐることができる。		遊びをする前には、
			・壁や補助具につかまったり、友達に支えて		体(爪,耳,鼻,頭
			もらったりしていろいろな姿勢で浮くこ		髪等) を清潔にして
			とができる。		いる。
			・補助具や友達につかまり、体を伸ばした姿		
			勢にして浮いて進むことができる。		
			・息を吸って止め、全身の力を抜いていろい		
			ろな姿勢で浮くことができる。		
			・息を止めてもぐり、口や鼻から少しずつ息		
			を吐きながら水面まで跳び上がって息を		
			まとめて吐いた後、空中ですぐに吸って		
			またもぐることができる。		
			・膝を曲げたり伸ばしたりして、跳び上がる		
			動きを繰り返すことができる。		

単元		単元の達成目標	単	元のまとまりの評価規準	
元名	時数	(小単元のねらい)	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
宝	4	・走り方や攻め方を工	・鬼遊びの行い方がわかる。	・楽しく宝取り鬼をする	・宝取り鬼に進んで取
宝取り鬼		夫して、宝取り鬼を	・相手 (鬼) にタグを取られ	ための遊び方の中から,	り組んでいる。
鬼		する。	ないように, 空いている	自分の力に合った規則	・順番や規則を守り、
			場所を見付けて、速く走	を選んでいる。	誰とでも仲よくし
			ったり、急に曲がったり、	・タグを取られずに, 宝を	ている。
			身をかわしたりすること	取るための攻め方を話	・勝敗を受け入れてい
			ができる。	し合って考えている。	る。
			・相手(鬼)のいない場所に	・少人数で連携して相手	・使用する用具等の準
			移動したり、駆け込んだ	(鬼)をかわしたり, 走り	備や片付けを, 友達
			りすることができる。	抜けたりする行い方に	と一緒にしている。
			・少人数で連携して相手	ついて,動作や言葉で友	・危険物が無いか、安
			(鬼)をかわしたり, 走り	達に伝えている。	全にゲームができ
			抜けたりすることができ		るかなどの場の安
			る。		全に気を付けてい
			・逃げる相手を追いかけて		る。
			タグを取ることができ		
			る。		

単		単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数		知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
ボール投げゲーム	8	・ボールの投げ方や攻 め方を工夫してボー ル投げゲームをす る。	 ・ボール投げゲームの行い方がわかる。 ・ねらったところにボールを投げたり、パスを出したり、得点したりすることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 	・楽しくボール投げゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・得点につなげるためのパスの仕方やボールの投げ方、攻め方を話し合って考えている。	・ボール投げゲームに 進んで取り組んで いる。・順番や規則を守り, 誰とでも仲よくし ている。・勝敗を受け入れてい る。
			・ボールが飛んでくるコースに入ることができる。・ボールを操作できる位置に動くことができる。	・友達がしているよい動きを見付けて、友達に伝えている。 ・ボールを捕ったり止めたりすることや、パスの仕方、コースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。	・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。

単元	時数	単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
元名			知識·技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
ボ	8	・走り方や攻め方を工	・ボール運び鬼の行い方が	・楽しくボール運び鬼を	・ボール運び鬼に進ん
ルル		夫してボール運び鬼	わかる。	するための遊び方の中	で取り組んでいる。
ル運び鬼		をする。	・相手 (鬼) にタグを取られ	から,自分の力に合った	・順番や規則を守り,
鬼			ないように, 空いている	規則を選んでいる。	誰とでも仲よくし
			場所を見付けて,速く走	・タグを取られずに, ボー	ている。
			ったり、急に曲がったり、	ルをゴールまで運ぶた	・勝敗を受け入れてい
			身をかわしたりすること	めの攻め方を話し合っ	る。
			ができる。	て考えている。	・使用する用具等の準
			・相手(鬼)のいない場所に	・少人数で連携して相手	備や片付けを,友達
			移動したり、駆け込んだ	(鬼)をかわしたり, 走り	と一緒にしている。
			りすることができる。	抜けたりする行い方に	・危険物が無いか、安
			・少人数で連携して相手	ついて,動作や言葉で友	全にゲームができ
			(鬼) をかわしたり, 走り	達に伝えている。	るかなどの場の安
			抜けたりすることができ		全に気を付けてい
			る。		る。
			・逃げる相手を追いかけて		
			タグを取ることができ		
			る。		

単元		単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
元名	時数		知識·技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
ボール蹴りゲーム(キックベースボール)	8	・ボールを蹴って得点 を入れたり、ボール を取ってアウトにし たりして、キックベ ースボールをする。	 ・キックベースボールの行い方がわかる。 ・ねらったところにボールを蹴って得点につなげることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ・ボールが飛んだり、転がったりしていることができる。 ・ボールを操作できる。 ・ボールを操作できる。 	 ・楽しくするための力にる。 ・とするにの力にる。 ・中からはいるのがある。 ・伊は、 ・伊は、 ・大きながらながられる。 ・大きながられる。 ・大きながられる。 ・大きながられる。 ・大きながられる。 ・大きながられる。 ・大きながらいたから、 ・大きながらいたがらいたがらいたが、 ・大きながらいたがらいたが、 ・大きながらいたが、 ・大きながらいたが、 ・大きながらいたが、 ・大きながらいたが、 ・大きながらいが、 ・大きながらいたが、 ・大きながらいが、 ・大きながらいがのが、 ・大きながらいがのが、 ・大きながらいがのがらいがのがありますがありますがありますがありますがありますがありますがありますがあります	・キックベースボール に進んで取り組ん でいる。 ・順番や切り、 誰とでものはいる。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の方はしている。 ・使用や付けを、ある。 ・危険物が無いか、でを全なかないである。 全にかないる。

単		単元の達成目標 (小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
単元名	時数		知識•技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
	時数	(小単元のねらい) ・好きな遊園地の乗り 物になりきって、全 身で楽しく踊る。	知識・技能 ・表現遊びの行い方がわかる。 ・遊園地のいろいろな乗り物の様子を具体的な動きでいくつか捉え,跳ぶ,回る,ねじる,這う,素早く走る,高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 ・動きの中に「大変だ!○○	思考・判断・表現 ・遊園地のいろいろな乗り物の特徴的な様子を 捉え、表現したい乗り物 の様子を選んでいる。 ・友達のよい動きを見付 けたり、考えたりしたこ とを発表などで友達に 伝えている。	・表現遊びに進んで取り組むでいる。 ・表現遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っ
			だ!」など、急変する場面を入れて簡単な話にして続けて踊ることができる。		ている。

単元時数		単元の達成目標	単元のまとまりの評価規準		
元名	時数	特数 (小単元のねらい)	知識・技能	思考·判断·表現	主体的に学習に取り組む態度
リズム遊び	8	・リズムに乗って弾んで踊ったり、友達と一緒に踊ったりする。	・リズム遊びの行い方がわかる。 ・へそ(体幹部)でリズムに乗って、スキップなどで弾む動きを中心に、ねじる、阿る、移動するなどの動きを繰り返して即興的に踊ることができる。 ・タタロチカは、大きな掛け声をかけたり、友達の顔を見たりしながら元気に踊ることができる。	している。 ・友達のよい動きを見付 けたり、考えたりしたこ	・リズム遊びに取り組む際に、誰とでも仲